



高槻市の道標 10

高槻城下六つの出入口の番所（京口、前島口、大塚口、大坂口、芥川口、富田口）の一つである富田口（今の高西町）から富田に向かう道筋に道標10が有ります。道標10はいろいろみた道標の中では太さが有り真ん中にひびが入っています。

ところで『南無妙法蓮華經』より富田町には日蓮宗で唯一、円通寺が道標10の近くに有ります。この寺はかつて唐崎一帯に及ぶほど盛んだった源氏講に多数の信者が集まり住職の話に耳を傾けたと云われこの道標はその信者用に作られたと思われます。

（道標番号は高槻市教育委員会発行の『高槻の道しるべ』に準じます）

道標西面：右 からさきみち・・・南下して淀川河港の唐崎

左 たかつきみち・・・富田口の表示

富田村の役人が高槻城の役人をここで迎えたとのこと。